

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社yutori 上場取引所 東
 コード番号 5892 URL <https://yutori.tokyo/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片石 貴展
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員兼コーポレート本部長 (氏名) 桐山 英夫 (TEL) 03-6379-0667
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 10,491	% 89.5	百万円 1,189	% 75.4	百万円 878	% 78.6	百万円 834	% 73.6	百万円 255	% 22.5
2025年3月期第3四半期	5,535	—	678	—	492	—	480	—	208	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 490百万円 (56.0%) 2025年3月期第3四半期 314百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 54.42	円 銭 50.53
2025年3月期第3四半期	44.42	41.38

(注) 1. 当社は2025年3月期第2四半期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 調整後EBITDA=(営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用+敷金償却費+利息費用)

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年3月期第3四半期	百万円 9,410		百万円 2,604		% 13.0	
2025年3月期	6,565		2,095		14.7	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 1,222百万円 2025年3月期 970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 13,100	% 57.7	百万円 1,415	% 47.9	百万円 1,050	% 56.5	百万円 970	% 50.2	百万円 400	% 27.4	円 銭 85.2	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 株式会社YZ、株式会社pool 除外 1社 (社名) 株式会社えをかく

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 3Q	4,697,100株	2025年3月期	4,697,100株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	422株	2025年3月期	297株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 3Q	4,696,730株	2025年3月期 3Q	4,696,896株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来等に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用環境の改善が継続し、名目賃金は緩やかな上昇基調にあるものの、生活必需品を中心とした物価上昇の影響により、消費者の節約志向は依然として根強い状況が続いております。個人消費においては、支出先を選別する傾向が強まり、消費行動の二極化が進行しております。

また、訪日外国人客数は円安を背景として前年同期比で増加基調にあり、インバウンド消費は堅調に推移しております。一方で、国内外の政治・政策動向の変化に加え、東アジア地域をはじめとする地政学リスクの高まり、中南米を含む新興国における政治・経済情勢の不安定化、不安定な為替相場や米国の通商政策等の影響もあり、世界経済及び景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属するファッショング業界におきましては、インバウンド需要の回復や外出機会の増加を背景に、ファッショング関連消費に持ち直しの動きが見られる一方で、消費者の購買行動は引き続き慎重であり、価格感応度の高まりや購買の選別傾向が強まっております。また、原材料価格や物流費の高止まりに加え、人件費の上昇等によるコスト増加への対応が求められるなど、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループでは、商品企画力の強化や適正在庫の維持、販売チャネルの最適化を図るとともに、収益性の改善に向けた各種施策に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高10,491,542千円（前年同期比89.5%増）、営業利益878,922千円（前年同期比78.6%増）、経常利益834,124千円（前年同期比73.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益255,560千円（前年同期比22.5%増）となりました。

なお、当社グループはファッショング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,360,692千円（前連結会計年度末から2,487,555千円の増加）となりました。これは主として、商品が1,018,836千円、売掛金が597,187千円、現金及び預金が421,325千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は3,049,853千円（前連結会計年度末から357,443千円の増加）となりました。これは主として、有形固定資産が397,016千円増加した一方、のれんが124,839千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は9,410,546千円となり、前連結会計年度末に比べ2,844,998千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は4,668,296千円（前連結会計年度末から2,160,847千円の増加）となりました。これは主として、買掛金が144,290千円、短期借入金が1,247,585千円、一年内返済予定の長期借入金が232,324千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は2,138,121千円（前連結会計年度末から175,221千円の増加）となりました。これは主として、長期借入金が138,278千円、資産除去債務が71,549千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は6,806,418千円となり、前連結会計年度末に比べ2,336,069千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,604,128千円となり、前連結会計年度末から508,929千円増加いたしました。これは主として、利益剰余金が255,911千円、非支配株主持分が234,778千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は13.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2025年11月10日に公表した2026年3月期連結業績予想を下記の通り修正いたします。

1. 業績予想値の修正

2026年3月期業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	調整後 EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	(百万円) 12,100	(百万円) 1,333	(百万円) 968	(百万円) 888	(百万円) 400	(円銭) 85.20
今回修正予想 (B)	13,100	1,415	1,050	970	400	85.20
増減額 (B-A)	1,000	82	82	82	0	—
増減率 (%)	8.3	6.2	8.5	9.2	0.0	—

(注) 調整後EBITDA= (営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用+敷金償却費+利息費用)

2. 業績予想修正の理由

売上高は、完全子会社の株式会社YZ及び子会社の株式会社heart relationにおける販売を中心として、第3四半期累計期間が好調に推移したことを踏まえ、通期の業績予想を見直した結果、前回予想を上回る見通しとなりました。

調整後EBITDA、営業利益及び貢献利益についても、売上高の増加に伴い、前回予想を上回る見込みです。

一方で、利益成長を牽引する株式会社heart relationの持分割合に基づく親会社株主に帰属する当期純利益への寄与度（非支配株主持分）を勘案した結果、当初予想の範囲内に留まる見込みであることから、前回発表予想を据え置いております。

詳細につきましては、2026年2月13日に開示いたしました「2026年3月期 第3四半期 決算説明資料」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	983,419	1,404,744
売掛金	480,312	1,077,499
商品	1,608,050	2,626,887
前払費用	87,218	141,172
その他	714,137	1,110,388
流动資産合計	3,873,137	6,360,692
固定資産		
有形固定資産	613,437	1,010,454
無形固定資産		
ソフトウエア	57,982	55,400
のれん	900,814	775,974
商標権	749,146	689,986
無形固定資産合計	1,707,943	1,521,362
投資その他の資産		
関係会社株式	7,530	60,305
繰延税金資産	51,551	39,337
その他	311,947	418,394
投資その他の資産合計	371,028	518,036
固定資産合計	2,692,410	3,049,853
資産合計	6,565,547	9,410,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	481,831	626,122
短期借入金	937,400	2,184,985
1年内返済予定の長期借入金	429,564	661,888
未払金	345,389	480,077
未払法人税等	112,695	350,156
賞与引当金	37,010	38,941
その他	163,558	326,125
流動負債合計	2,507,449	4,668,296
固定負債		
長期借入金	1,657,595	1,795,873
資産除去債務	125,953	197,503
繰延税金負債	179,351	144,744
固定負債合計	1,962,899	2,138,121
負債合計	4,470,349	6,806,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	198,532	198,532
資本剰余金	202,216	202,216
利益剰余金	566,683	822,594
自己株式	△557	△1,081
株主資本合計	966,874	1,222,261
新株予約権	78,288	97,053
非支配株主持分	1,050,035	1,284,813
純資産合計	2,095,198	2,604,128
負債純資産合計	6,565,547	9,410,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,535,055	10,491,542
売上原価	2,132,048	3,945,032
売上総利益	3,403,007	6,546,510
販売費及び一般管理費	2,910,978	5,667,587
営業利益	492,029	878,922
営業外収益		
受取利息	136	4,299
受取手数料	1,642	3,469
業務受託料	4,500	1,000
その他	4,739	3,639
営業外収益合計	11,017	12,408
営業外費用		
支払利息	17,086	47,700
その他	5,387	9,507
営業外費用合計	22,473	57,207
経常利益	480,573	834,124
特別利益		
固定資産売却益	27	-
特別利益合計	27	-
特別損失		
固定資産除却損	5,644	10,805
減損損失	-	5,444
特別損失合計	5,644	16,249
税金等調整前四半期純利益	474,956	817,874
法人税、住民税及び事業税	162,484	349,577
法人税等調整額	△2,024	△22,042
法人税等合計	160,459	327,535
四半期純利益	314,496	490,338
非支配株主に帰属する四半期純利益	105,869	234,778
親会社株主に帰属する四半期純利益	208,626	255,560

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	314,496	490,338
四半期包括利益	314,496	490,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,626	255,560
非支配株主に係る四半期包括利益	105,869	234,778

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、ファッショング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	72,348千円	163,351千円
のれんの償却額	73,381千円	124,839千円